

原田市長の

さんぽみち

散歩道



今年は、秋になって各地でクマが人里に出てきて人にけがをさせたり、作物を荒らしたりすることが例年より多く発生している。三島では、人に飼われていたらしい「かみつきザル」の騒ぎまであった。袋井でも三川や宇刈地区では、イノシシによる農作物の被害が出ているので、防護ネットで防ぐことを計画している。

動物は、今まで住んでいた所が開発されてしまったり、里山が荒れて、人里との境界がなくなっていることに加えて、夏が暑かったため、木の实などが少なく、食べ物を求め山から下山来たらう。

私たち人間が、自然の動物や植物と共に生きていくことは大抵の人が知っている。しかし、人間が増えて、豊かな生活をするために大量の消費を必要とするようになった結果、今や地球上のほかの生物の存在を脅かすようになっています。

地球上の全生物3千万種のうち、毎年4万種が絶滅しているという学説もある。このような状況から生物を守るため、

平成4年に先進国間で生物の多様性を守る条約が結ばれ、日本も翌年にこの条約の18番目の締結国になった。その後、17年を経た今年、10月11日から29日まで、名古屋市に世界193か国の代表者が集って、生きものの会議と呼ばれる「生物多様性条約会議」が開かれた。

「地球の生物」

今回の会議の目的は、①自然の恵みをもたらす生物を守る②生態系をくずさない範囲で生物をとりたり、使ったりする③植物や微生物からできる薬品などの利益を原産国にも平等に分けるの3つについて目標を定めることであったが、生活の向上を求める途上国と制限を強めたい先進国との間で、意見の相違が生じ難航した。私たちが生活する地球がいつまでも住みよい環境を維持していくためには、温暖化防止や生物保護について全世界的な取り決めが不可欠である。そのためには、先進国と途上国との間にお互いの立場を理解した、粘り強い話し合いをして、できるだけ地球にやさしい取り決めをする必要があると思ふ。

1人分の野菜量150g



『毎月19日は、食育の日』 **とっても簡単!あつという間に出来ちゃいます**

豚肉とかぼちゃの中華風炒め

●材料(4人分)

- 豚肉(薄切り) … 160g
- カボチャ …… 400g
- サヤインゲン … 100g
- ネギ(みじん切り) … 1/2本
- ショウガ(みじん切り) … 1片
- ごま油 …… 大さじ2
- 塩・こしょう …… 少々
- しょう油 …… 小さじ2
- オイスターソース … 大さじ1
- 豆板醤 …… 小さじ1
- 酒 …… 大さじ2
- 砂糖 …… 小さじ1

合わせ調味料

●作り方

- ①豚肉はひと口大に切り、軽く塩・こしょうする。
- ②カボチャを幅4cm、厚さ3~4mmに切る。耐熱容器に入れ、軽く塩をふり、ラップをして電子レンジ(600W)で3分加熱する。
- ③サヤインゲンは長さ4cmの斜め切りにする。
- ④フライパンに、ごま油を入れて温め、ネギとショウガを炒め、①と③も順に加えて炒める。全体に油がまわったら、②を入れて炒め合わせる。
- ⑤サヤインゲンが柔らかくなったら、合わせ調味料を入れて、味をととのえる。

●栄養価(1人分) エネルギー252kcal/たんぱく質9.9g/脂質15.3g/カルシウム43mg/鉄1.0mg/ビタミンC20mg/食物繊維4.0g/塩分1.7g

●薬膳まめ知識 豚肉は、気や血を作り、体力回復にお勧めな食材。カボチャは、体を温めて胃の動きを助けます。

表紙のことは

10月2日、若葉・高南・田原の3幼稚園で、芝生化した園庭の「芝生開き」が行われました。園庭の芝生化は、「農を活かしたまちづくり」の一環として、市が進めているもので、市では、平成26年度までに、市内すべての公立幼稚園・保育所の園庭を芝生化する予定です。

晴天となったこの日、各園では運動会も行われ、子どもたちは体操や徒競走など、青々と茂る芝生の上を元気いっぱい駆け回り、その感触を確かめていました。



■市民の動き(平成22年10月1日現在)
人口/86,892人(前月比-43人) 世帯数/30,884世帯(前月比-42)

袋井市の木・花・鳥情報



50余年、木を切らずに伸ばしてきました

◇我が家にあるキンモクセイは、高さ約6m、幹周りは約1.5m。枝葉は、約5.5mで丸い大きいお椀をふせたような形をしています。

金原武夫さん(豊沢)